

インフルエンザ

国内の鶏(ニワトリ)からの高病原性鳥インフルエンザの検出について(通知)

平成16年1月13日
広島県福祉保健部長
保健対策室

平成16年1月12日付けで厚生労働省健康局結核感染症課から情報提供がありました(補足…「高病原性鳥インフルエンザが疑われる者」とは、今回の山口県の採卵鶏農場のニワトリとの接触がある等、疫学的な関連のあった者であつて、発熱等のインフルエンザ様の症状があるもの)。

本疾患は、感染症法に定める(新)四類感染症ですので、診断後直ちにすべて届出していただきますようご協力方よろしくお願いいたします。

高病原性鳥インフルエンザとは

1 本病の特性

(1) 鳥インフルエンザのうち、死亡率が高いか、ウイルスが変化して死亡率が高くなる可能性のある特定のウイルスのものをいう。
鶏、あひる、七面鳥、うずら等が感染し、神経症状(首曲がり、元気消失等)、呼吸器症

状、消化器症状(下痢、食欲減退等)等を呈する。
鳥から鳥へ直接感染するだけでなく、水、排せつ物等を介しても感染する。

(2) 生きた鳥との接触等により、人に感染した例が知られているものの、食品(鶏卵、鶏肉)を食べることにによりインフルエンザウイルスが人に感染することは世界的にも報告されていない。

2 発生状況

(1) これまで、香港、中国、米国、ドイツ、韓国等世界各地で発生している。日本では、1925年以来発生はない。
(2) 1997-98年に、香港で人の感染が報告されたことから大きく注目。

3 定義

高病原性鳥インフルエンザウイルスによるヒトの感染症をいう。

鳥インフルエンザウイルスのうち、特にH5及び(又は)H7亜型のヘマグルチニンを持つものはニワトリに対する病原性が強い。ヒトに対しても強い病原性を獲得する可能性が高い。H5N1ウイルスの感染により、1997年に香港で6名が死亡し、さらに2003年に2名が死亡した。2003年にオランダでニワトリにH7N7ウイルスの感染症が発生、流行した際に、獣医師が1名死亡した。現在のところ、

我が国では家禽類からは、H5及びH7ウイルスは検出されていない。

4 臨床的特徴

感染した家禽あるいは野生鳥などからヒトにH5またはH7ウイルスが感染することがごく稀にある。オランダでのA/H7N7による事例では、ヒトからヒトへの感染も起こったと報告されている。潜伏期間は通常のインフルエンザと変わりなく、1-3日と考えられており、症状は突然の高熱、咳などの呼吸器症状の他、重篤な肺炎、全身症状を引き起こす。A/H7N7ウイルスの感染では結膜炎を起こした。過去の香港でのA/H5N1ウイルスによる事例では、感染拡大防止のために大規模な家禽の屠殺処分が行われた。

前述の症状のごとくインフルエンザを疑わせる症状があり、A型インフルエンザウイルスが分離同定されるものの、A/H1N1あるいはA/H3N2に対する抗血清と反応せず、亜型判別不能の場合には本疾患を疑う。

5 届出基準

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、ウイルス分離において、A型インフルエンザウイルスが同定されるものの、A/H1N1、A/H3N2の抗血清に反応せず、亜型判定不能であり、かつ、以下のいずれかの方法によって病原体診断がなされたもの。

・病原体の検出

例、咽頭拭い液、肺胞洗浄液、剖検材料など上下気道からの検体から、A/H1N1、A/H3N2以外のA型インフルエンザウイルスの分離同定 など

・病原体の遺伝子の検出

例、咽頭拭い液、肺胞洗浄液、剖検材料など上下気道からの検体から、A/H1N1、A/H3N2以外のA型インフルエンザウイルスの遺伝子の検出 など

・血清抗体の検出

例、A/H1N1、A/H3N2以外のA型インフルエンザウイルスに対する抗体の上昇を確認

6 備考

まん延防止には、インフルエンザ予防接種歴、渡航歴、症状詳細、職業、野生鳥や鶏との接触歴などの情報を把握することが有用である。

鳥インフルエンザに関するQ&A (平成16年1月14日改訂)

Q1: 高病原性鳥インフルエンザとは、どのような病気ですか?

トリもA型インフルエンザウイルスの感染を受けませんが、トリのウイルスはヒトのインフルエンザウイルスとは異なったウイルスです。鳥類のインフルエンザは「鳥インフルエンザ」と

呼ばれ、このうちウイルスの感染を受けた鳥類が死亡し、全身症状などの特に強い病原性を示すものを「高病原性鳥インフルエンザ」と呼びます。鶏、七面鳥、うずら等が感染すると、全身症状をおこし、神経症状(首曲がり、元気消失等)、呼吸器症状、消化器症状(下痢、食欲減退等)等が現れ、鳥類が大量に死亡することもまれではありません。

Q2: これまでにどのような国で発生していますか?

香港(H5N1型:1997年、2003年)、米国(H5N2型:1977年、2003年)、オランダ(H7N7型:2003年)、ドイツ(H7N7型:2003年)、韓国(H5N1型:2003年)、ベトナム(H5N1型:2004年)等世界各地で発生しています。日本では、1925年以来発生はありませんでした。

Q3: これまでにヒトに感染した例はありますか?

1997年香港においてH5鳥インフルエンザに18名が感染、6名が死亡していますが、ヒトからヒトへの感染はありませんでした。2003年2月、同じく香港においてH5鳥インフルエンザウイルス感染が2名で確認され、うち1名は死亡していますが、その後の感染の拡大はありませんでした。2003年3・4月オランダではH7鳥インフルエンザウイルス流行の

際に、防疫に従事したヒトを中心に数十人のヒトが結膜炎を、十数人インフルエンザ様症状を呈しました。死亡した獣医師1名の肺から鳥インフルエンザウイルスH7N7が分離されており、家族内での感染がみられています。

Q4: どのようにヒトに感染するのですか?

これまでのところ、まれにトリからヒトへの感染は見られた(数十例ほど)ものの、ヒトからヒトへの感染についてはオランダで疑わしいとの報告がわずかにあるのみです。またヒトが鳥インフルエンザウイルスの感染を受けるのは、病鳥と近距離で接触した場合、またはそれらの内臓や排泄物に接触するなどした場合が多く、鶏肉や鶏卵からの感染の報告はありません。

Q5: ヒトにはどんな症状がでますか?

オランダの例(H7型)では結膜炎が主な症状でしたが、一部の感染者では呼吸器の症状も見られています。香港の例(H5型)では発熱、咳などのヒトの一般的なインフルエンザと同様のもことから多臓器不全に至る重症なものまで様々な症状がありました。死亡の主な原因は肺炎でした。

Q6: ヒトではどのような予防方法がありますか?

鳥インフルエンザに対する有効なワクチンは、現在のところありません(研究、開発が行われ

ています。本人の万が一の感染を避けるために、また付着したウイルスを他の地域のニワトリに拡げないために、鳥インフルエンザの流行が見られている鶏舎などへの出入りは、用事のない限り避けて下さい。用事があつて鶏舎に入りするときは、手袋、医療用マスク、ガウン、ゴーグルなどの着用、手洗いの励行などの、基本的な感染予防対策が必要です。通常の生活の中で、現段階では鳥インフルエンザウイルスに関する特別な予防を行う必要はありません。

**Q7…ペットでニワトリや小鳥を飼っています
が大丈夫ですか？**

これまでの科学的知見によれば、鳥インフルエンザが鶏やアヒルの他にも、色々な種類のトリに感染することが知られていますが、国内で鳥インフルエンザが発生したために、これまでペットとして家庭などで飼育していたトリが直ちに危険になるといふことはありません。トリや動物は、ヒトへの感染の有無は別として、ヒトとは異なるウイルスも、ヒトと共通のウイルスも保有することが知られています。トリに限らず、動物を飼う場合は、動物に触つた後は手を洗つこと、糞尿は速やかに処理して動物のまわりを清潔にすることなどを心がけることが重要です。また、動物の健康状態に異常があつた場合は獣医さんに、飼い主が身体に不調を感じた場合は早めに医療機関を受診することも大切です。

**Q8…ヒトのインフルエンザワクチンは鳥イン
フルエンザに対して有効ですか？**

現在使用されているヒトのインフルエンザワクチンはヒトの間で流行しているAソ連(H1N1)、A香港(H3N2)、およびB型に対して効果のあるもので、H5やH7などの鳥インフルエンザに対しては効果がありません。

**Q9…鳥インフルエンザにヒトが感染した場合、
どのような診断方法と治療方法がありま
すか？**

鳥インフルエンザはヒトで流行しているソ連型(H1N1)や香港型(H3N2)とは異なりますが、大きな分類ではいずれもA型インフルエンザウイルスに属するものです。ヒトのA型インフルエンザウイルスの診断に使う迅速診断キットで、鳥インフルエンザウイルスを検出することは可能ですが、どの型のウイルスに感染したかの同定は、分離されたウイルスの抗原解析や遺伝子の検査など、さらに細かい解析を行う必要があります。A型インフルエンザの治療に用いられている抗インフルエンザウイルス薬も、鳥インフルエンザに効果があるといわれています。

**Q10…鶏肉や鶏卵を食べて、感染することがあ
りますか？**

食品としての鳥類(鶏肉や鶏卵)を食べることによってヒトが感染をした例はありません。

**Q11…高病原性鳥インフルエンザウイルスが存
在した鶏肉や鶏卵を食べても大丈夫です
か？**

我が国では、これらの病原性の高い鳥インフルエンザは、家畜伝染病予防法上、家畜伝染病(法定伝染病)として位置づけられており、発生した場合は、鳥の間での拡大を防ぐために発生届出、隔離、殺処分、焼却又は埋却、消毒等のまん延防止措置が実施されることとなります。したがって、これらの感染鳥やその卵が食品として市場に出回ることはありませんし、Q10のように、食品としての鶏肉、鶏卵などからの感染はないと考えられます。なお、インフルエンザウイルスは、加熱(75度1分)により死滅します。

**Q12…山口県の事例への対策は、どのようなも
のですか？(感染した鶏の処分は？)**

今回の事例では、ニワトリでの高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたものであって、ヒトへの感染は確認されていません。現在、農林水産省では、次のような、家畜防疫の観点での対応を進めています。

- ・当該農場の飼養鶏全羽の殺処分、消毒
- ・半径30km以内の区域の周辺農場における移動の制限、疫学調査の実施また、厚生労働省では、ヒトへの感染の防止や、万が一の患者の発生に備え、次の対策を進めています。

- ・これまで、鶏肉や鶏卵の摂取によるヒトへの感染は報告されていないものの、念のため、当該農場に対し、出荷された鶏卵の自主回収、関係者の健康状態の確認、感染防御の徹底を指導
- ・万が一、患者が発生した場合に備えて、医療機関などに高病原性鳥インフルエンザが疑われる患者に関する情報提供の協力要請など、迅速な情報の把握このような取組を通じて、ヒトの健康被害の発生防止に努めています。

Q13・発生農場の鶏の殺処分等に関わる養鶏従事者・獣医師等の感染防御は、どのようなものですか？

- ・ニワトリの殺処分と死体処理、検査などにあたっては、感染が疑われるニワトリの体液、排泄物等による汚染に注意し、作業に従事する者はそれらの体液等に直接触れたり、吸い込まないように、ガウンを着用し、手袋をつけ、ゴーグル、医療用マスク等で防御すべきです。また作業終了後は、石鹸、流水による手洗いが必須です。院内感染予防対策におけるマスク、手袋、ゴーグルの装着、手洗いの方法を参考に作業前に練習と確認を行い、確実に実施できるようにして下さい。
- ・作業に従事した者およびその家族については、健康状態に留意し、発熱などインフル

エンザ様症状の出現などの体調に異常があった場合は、その旨を医療機関に伝えたと上で直ちに診療を受けて下さい。

- ・万が一、国内でトリからヒトへの感染が確認された場合は、感染者に対しては直ちに抗インフルエンザウイルス薬による治療が必要です。さらにその家族など周辺の人々へは抗インフルエンザウイルス薬の予防投薬を行うことを考慮すべきです。

Q14・外国でも発生していると聞きますが、海外旅行は大丈夫ですか？国内での旅行や移動はどうでしょう？

現段階では、鳥インフルエンザウイルスの発生を理由に発生国への渡航の自粛、中止などの必要はありません。また、国内の旅行、移動も同様に、鳥インフルエンザウイルスの発生を理由にその土地への旅行や移動の自粛、中止などの必要はありません。但し不用意、無警戒に流行情地の生きた鳥類のいる施設への立ち寄り、接触などは行わない方がよいでしょう。

Q & Aは厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)において、適宜更新されます。

医療機関への就職を希望

安田女子短期大学 秘書科

安田女子短期大学秘書科では、広島県医師会と提携して医療機関の事務系統で活躍できる人材を育成しています。

県医師会からも講師を派遣しており、医療倫理・医療関係法規・健康と疾病・患者論など、医療に関わる内容を日々学んでいます。

また、これらを学習すると、日本医師会医療秘書認定試験の受験資格を得られ、過去5年間の合格率はほぼ100%です。

社会に出て、即戦力を発揮できるようカリキュラムが組まれており、お陰様で、秘書科の卒業生は就職先で高い評価を得ています。

医療機関で働きたいと希望している学生がおりますので、求人のお申込み・お問い合わせを次のところへお願い申し上げます。

広島県医師会 学術研修課

TEL 082・232・7211

FAX 082・293・3363

安田女子短期大学 秘書科

TEL・FAX 082・878・9184

(直通)